

件名： ●丸紅経済研究所メールニュース●2002/4/22 No.0 (これはサンプルです)

●丸紅経済研究所メールニュース●

2002/4/22 No.0

■新着情報

1) 中国経済の展望とリスク (榎本裕洋 2002/3/20作成)

- ・中国経済は2008年北京オリンピックまでは安定成長(年7%台)を維持。
- ・中国は強みと弱みを併せ持つため過大・過少評価は禁物。
- ・リスク要因としては国内改革の失敗・世界との摩擦増大・社会不安が挙げられる。

本文>>http://www.marubeni.co.jp/research/br0203/br_2002-03-01.htm

2) ”動態視点” でみた中国産業(柴田明夫 2002/3/20作成)

- ・中国は世界で初めて30年に亘る高度成長期を持続する国と成り得る。
- ・前例の無い長期高度成長は様々なギャップを生み出すが、諸外国にとってそれらはビジネスチャンスとなろう。具体的には地域間格差・顕在化する勝ち組と負け組・新たな産業集積である。
- ・中国産業のダイナミズムはギャップの拡大が成長の源になるという「不均衡発展」によるものといえる。

本文>>http://www.marubeni.co.jp/research/br0203/br_2002-03-02.htm

■Regular Issues

1) 経済産業データ集2002年1月号(丸紅経済研究所 2002/1/10作成)

本文>><http://www.marubeni.co.jp/research/index.html>

2) 3月度市況動向報告(産業調査チーム 2002/3/29作成)

本文>><http://www.marubeni.co.jp/research/index.html>

【発行】 丸紅経済研究所

TEL : (03) 3282-2760

FAX : (03) 3282-7492

<http://www.marubeni.co.jp/research/index.html>

- ・配信の解除、メールアドレスの変更は下記アドレスにてお願い致します。
<http://www.marubeni.co.jp/research/index.html>
丸紅経済研究所では解除手続きは代行いたしません。
- ・このメールニュースに関する著作権は丸紅経済研究所に帰属します。
- ・このメールニュースのご利用により、万一、ご利用者に何らかの不都合や損害が発生したとしても、丸紅経済研究所は何らの責任を負うものではありません。